



学校だより

令和7年度 12月号
令和7年12月 15日
校長 小澤 秋仁

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosetuugakkou/index.html>



二学期、まもなく終了

副校長 神 美帆

師走になると、せわしなく感じるのはなぜでしょうか。

そもそも12月が「師走(しわす)」と呼ばれるのは、「僧侶が走る」ほど忙しい月だから、という説が有力だそうです。一年の締めくくりとしての月もありますね。

学校生活では、一年間の3分の2が過ぎることになります。4月からの学校生活を振り返って、皆さんは、どんな進化を遂げましたか。

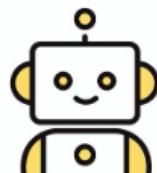
先日、全国高等専門学校ロボットコンテストの番組を見ました。高専ロボコンは、1988年から始まり、若い人たちに既成概念にとらわれず、「自らの頭で考え、自らの手でロボットを作る」ことの面白さを体験してもらい、発想することの大切さ、物作りの素晴らしさを共有してもらう全国規模の教育イベントです。

全国の高専学生が、毎年異なる競技課題に対し、アイデアを駆使してロボットを製作し、競技を通じてその成果を競うもので、発想力と独創力を合言葉に毎年開催されているそうです。

今年の競技は、ロボットがボックスを積み上げてゲートをつくり、そのゲートを人が乗った台車と一緒に通過する。

その番組は、勝敗だけでなく、高専ロボコンに出場するまでの取組も撮影し、苦難続きから発想を変えて新たな取組に挑む姿も放映していました。

チームで意見を出し合い、何度も議論を重ね、試行錯誤を繰り返し、ようやく形になっていく。一人ではできない発想、軌道修正。苦楽と共に過ごす。



素敵な時間ですね。何かに没頭できるのは、エネルギーの現れだと思います。

さて、3年生の皆さんには、第一希望の高校入試に向かってラストスパートの時期。

今までの人生の中で、一番勉強した冬になることでしょう。学問に没頭する時期ですね。

1年生、2年生も、何かに没頭する時間を作ってみてください。「好きこそ物の上手なれ」のことわざのように、好きな事こそ上達が早くなるのですから。

二学期も残りわずか。皆さんは、何に没頭しますか…。

保護者の皆さん

12月の初め、三者面談に来校いただき、ありがとうございました。

また、三年生の保護者の皆さんには、二度の三者面談に来校いただき、ありがとうございました。

今年度も残り三ヶ月。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

なお、学校評価アンケートを後日 Home&School で配信いたします。ご協力をお願いいたします。

小中連携メニュー第一弾

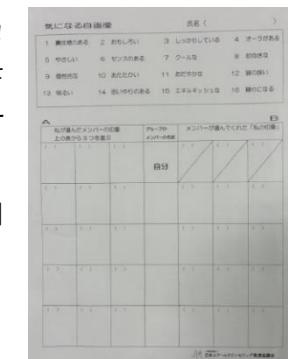
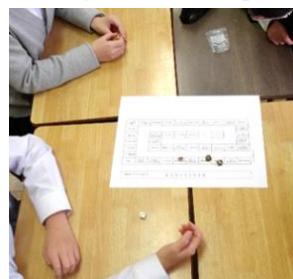
12月2日の給食は“ひまわりシチュー”でした。小中連携食育で、清瀬中、清瀬小、ハ小の皆さん、それぞれメニューを考え、“清瀬の野菜をおいしく食べようコンテスト”を開催しました。“ひまわりシチュー”は、清瀬中で人気ナンバーワンに輝いた献立です。ひま



わりの花の色をイメージしたシチュー! 清瀬の特産にんじんをすりおろし、ピューレにしてシチューに加えました。

1年生・構成的グループエンカウンター

11月14日に、スクールカウンセリング推進協議会の加勇田先生、丸山先生、原田先生を講師にお迎えして、1年生は今年度2回目の「構成的グループエンカウンター」に取り組みました。本校では継続的に取り組んでおります。参加者の自己理解や他者理解を深め他者との関係を良好にすることを目的としています。「すごろくトーキング」サイコロを振り、止まったマスに書かれたテーマについて話すことで相互理解を深めます。「気になる自画像」は相



手の良い所を選択肢します。会話が自然と生まれ笑顔が溢れました。

3年生・伝える力

3年生社会科の公民では、“清瀬市のまちづくり”について考えました。住みよいまちを目指し、自分の想いを言葉に変えて、相手に伝える授業です。議論に発展させていきます。



『命の尊さ』

令和8年1月14日(水)13:35~14:25に、清瀬市青少年問題協議会第一地区委員会の皆様と共に開催します。岡田哲也先生をお招きして、

『命の尊さ～阪神淡路大震災より～』

の講演会を開催します。岡田先生は、1995年1月17日午前5時46分、兵庫県南部と淡路島付近を襲った大地震により、兵庫県西宮市のご自宅の2階で被災されました。マグニチュード7.3の大地震はご自宅の1階部分を押しつぶし、そこに寝ていたご両親とお姉様、そして姪御さんの命を一瞬にして奪ったのです。震災の記憶は残された岡田先生を苦しめ続けたそうです。

「生きなあかん」と思えるようになるまでの苦悩と現在までを岡田先生にお話ししていただきます。そして岡田先生のお話から、自分事としてとらえるとともに、災害と生命について考えていきます。

保護者の方々、地域の方々、お時間が許せば、ご来校ください。

産経新聞HPより阪神高速



1.17の記録 HPより

倒壊した家屋

2年生・校外学習

11月21日、2年生は都区内

に校外学習にいってきました。
「責任・興味・安全～足跡を残す一步深い学びへ」

をスローガンに、班行動で巡りました。訪問場所は、班内でプレゼンをして決定しました。また、当日も写真やメモに収め、訪れたことを証明する足跡を残し、事後学習に活かしました。



花のある風景

PTAの校外委員の皆様による植栽で正門から校舎にかけて色鮮やかな花たちが出迎えます。冬に向かう花壇に彩を添えます。

